

公 示

2024 年 12 月 4 日

2024 年度細胞診の精度管理アドバイザー（子宮頸がん）認定について

公益社団法人日本臨床細胞学会 理事長 岡本愛光
細胞診専門医委員会 委員長 近内勝幸
細胞検査士委員会 委員長 三上芳喜

細胞診は、がん検診および精密検査において極めて重要な手法であり、技術の進展と共にその精度管理も高度なものが求められています。日本臨床細胞学会は、がん検診の質を確保・向上させるため、専門知識と経験を有する医師および細胞検査士を対象に「細胞診の精度管理アドバイザー（子宮頸がん）」の認定制度を今年度から開始します。この認定は、子宮頸がん検診において指導的な立場を担い、国民の健康維持に貢献することを目的としています。

なお、今回の認定は細胞診専門医を対象としており、細胞検査士のアドバイザー認定は現在準備中の段階で、来年以降にあらためて公示する予定です。

認定要件：本制度は、次の 3 つの主要分野に関する A・B・C の講習を各 1 単位以上受講し、合計 5 単位の取得が必要です。

- A. 子宮頸がん検診の精度管理
- B. 子宮頸部細胞診と分子生物学的マーカー
- C. その他（公的検診と職域検診の管理、啓発活動など）

講習は 2022 年から既に始まっており、今年度が認定の初年度になります。

2024 年度の認定スケジュールは、以下のとおりです。

2024 年 12 月 16 日～2025 年 1 月 15 日	申請
2025 年 1 月 16 日～2 月 14 日	書類予備審査
2025 年 2 月 22 日	資格認定審査会にて審査
2025 年 3 月～4 月	認定結果通知、認定証送付

申請は WEB 申請となる予定です。

資格審査認定料として、6600 円が必要となります。

リンク：[細胞診の精度管理アドバイザー（子宮頸がん）資格認定施行細則](#)